

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式						
E112J015		デザイン (映像メディア表現を含む。) (Design)							対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態						
必修	1	2	教育学部 令和2年度 以降入学生用	後期	金2	日本語			単独						
担当教員	氏名 廣瀬 剛 E-mail hirotake@oita-u.ac.jp 内線 7639														
授業の概要	本授業では、実技制作を通してイメージする力や発想力の向上をはかる。また、学校現場では生徒作品の記録撮影が必要になるため、適切な記録方法やコンピュータを使用したポートフォリオ作成方法についても習得する。映像メディア表現では、学校現場での指導を想定した映像作品の制作方法について学ぶ。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1 実技制作を通してイメージする力や発想力を高めることができる。															
目標2 与えられたテーマを柔軟な発想で表現できる感覚を養うことができる。															
目標3 完成した作品をポートフォリオにまとめ、他者を意識したプレゼン資料を作成できる。															
目標4															
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度(計10)									7		3				
授業の内容															
1 ガイダンス・課題1「身近な素材から発想力を高める」															
2 ポートフォリオ作成のための「作品記録撮影」について															
3 課題1講評・ディスカッション															
4 コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「画像加工」について															
5 コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「文字構成」について1															
6 コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「文字構成」について2															
7 コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「レイアウト」について1															
8 コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「レイアウト」について2															
9 課題1ポートフォリオ講評・ディスカッション															
10 課題2「身近な環境を見つめフィールドワークを通してイメージする力を高める」															
11 課題2講評・ディスカッション															
12 課題2ポートフォリオ講評・ディスカッション															
13 課題3「学校現場での映像メディア表現を想定した作品制作」															
14 課題3タブレット端末を使用した課題作品鑑賞・講評・ディスカッション															
15 課題3ポートフォリオ講評・ディスカッション															
ラーニング グループ	A:知識の定着・確認		作品課題制作・グループディスカッション				工 夫 そ の 他 の								
	B:意見の表現・交換														
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		適切な用具の準備(1h)												
	事後学修		課題制作(14h)												
	想定時間合計		15												
教科書	教科書は指定しない														
参考書	適宜提示します。														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	提出課題	50%										
	作品ポートフォリオ	30%										
	取り組み状況	20%										
注意事項	クロッキー帳は毎回持参すること。 作品制作に必要な素材は各自で用意すること。											
備考												
リンク	URL											
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無												
教員以外の実務経験者	子どもの造形活動指導、グラフィックデザイナー、イラストレーター											
実務経験をいかした教育内容	造形教育に関する実技指導、デザイン、イラストレーションの実技指導											